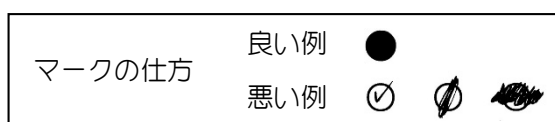


# 第 62 回 インテリア設計士資格検定

## < 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題＝7 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート＝3 枚
3. 問題数：18 問 149 アイテム
4. 注意事項
  - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
  - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。  
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。  
※今回は 1/7 から 7/7 までです。
  - (3) 「開始」の合図で始めてください。
  - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
  - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
  - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
  - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
  - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
  - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
  - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。  
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
  - (2) マークは、H B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しきずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人

日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 異常気象による自然災害が多発する現在、地球温暖化対策が世界的に喫緊の課題である。インテリア計画や実施に当たっても、検討すべき内容を次の記述の[A]～[L]に、下記語群から最も適切なものを選び解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 地球環境のためのインテリア計画として、1つには建物の長寿命化を図ることが求められる。新築の際には将来の用途変更や改修を容易にするため[A]、つまりあらかじめ建物の構造躯体とその内部の内装・設備を分離して取り扱うことや、新築のみにたよらず改修工事を行うことで長寿命化を図る、などがある。改修工事では、間取りはほぼそのままに設備機器や仕上げ材などの刷新を意味する[B]、建物の用途を変えないまま家族構成やライフステージの変化に応じて、間取りや使い勝手、内装のデザインなどを大きく変える[C]やさらにはオフィスから住宅、住宅から飲食店などのように、機能や用途を変更して更新させる[D]がある。

語群：1) コンバージョン                      2) リノベーション                      3) スケルトン・インフィル  
4) インサイドアウトの設計                      5) リフォーム

- 2) 限りある地球資源を出来るだけ節約し、また既に使用されている資源は可能な限り再生して有効活用を心がけねばならない。前者は[E]といい、後者を[F]と呼ぶ。さらにまだ使える製品は廃棄せずに[G]してゆくことが強く求められる。これらを含め原材料の段階より企画・設計・施工・製造から廃棄に至るまで、全段階において出来るかぎり環境負荷低減を図りつつ、デザインを展開させる手法を[H]という。

語群：1) リデュース                      2) カーボンフリーデザイン                      3) リサイクル  
4) リユース                      5) ライフサイクルデザイン

- 3) 地球環境を守るためには、[I]を少なくし、[I]が出たとしても可能な限り、[J]に戻すよう考慮する。これにはバクテリアなどによって分解される生分解がある。さらに出来るかぎり長く使い続けられるよう製品の[K]を図る。これがエコの上で最も大切な観点である。そのためには保守や修理をしやすくし、かつ[L]になるべく経費がかからないよう工夫することが大切である。

語群：1) 長寿命化                      2) 自然                      3) 維持管理                      4) 廃棄物                      5) 処分

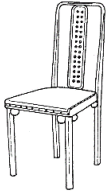


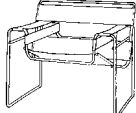

02. 次の用語を説明するための語句の中で、最も関係のないもの一つを選び、解答欄の番号にマークしなさい。

用 語 \ 語 句		語 句			
		1	2	3	4
A	寢殿造	塗籠	床の間	釣殿	渡殿
B	書院造	付書院	格天井	壁代	舞良戸
C	数寄屋造	長押	面皮柱	土壁	珍木
D	民家	曲屋	対屋	本棟造	合掌造
E	和家具	車筆笥	長持	から破風	から櫃
F	調度	帳台	押板	屏風	几帳

03. 次の近代以降のデザイン界の動向について、特徴を表す説明文をA群から、該当する椅子をB群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) アーツアンドクラフツ運動
- B) アール・ヌーボー
- C) ゼツェッション
- D) デ・スタイル
- E) バウハウス

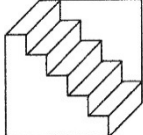
A 群	①	ラテン語の「分離」からきた名称で、既存の美術界の権威から離脱しようとする運動。1897年にウィーンで結成された。過去の様式を否定し、幾何学的でシンプルな装飾と造形をめざした。とはいえ現代から見ると優美で装飾性も感じられる。
	②	ドイツ国立のデザイン学校の名称で、芸術と工業の新しい統合を目標に、理念と実習の両面から教育が行われた。金属パイプなど工業製品や新しい材料の合理的使用法の研究で、量産が可能な家具・工芸や建築の研究が行われた。
	③	1917年にオランダで創刊された「スタイル」を名称とする雑誌で知られるデザイン活動。画家モンドリアンの作品に見られるように、直線的構成、面の分割、赤青黄の3原色の使用が特徴で、特にこの椅子に特徴が明示されている。これらの要素から汎用的で普遍的な造形をめざした。
	④	19世紀、ウィリアム・モリスらを中心にイギリスに起こった工芸運動。工芸を意味する名称で呼ばれる。工業化による大量生産で出回った過去の様式を模倣した装飾過多な粗悪品を否定し、手編みの座面など素朴な椅子を始めとして、生活に根ざしたデザインを職人とともに築こうと考えた。
	⑤	19世紀末にアーツアンドクラフツ運動の影響を受け、「新芸術」と呼ばれるデザイン活動がフランス、ベルギーを中心に興った。その呼称がそのまま活動全体を示すようになる。過去の装飾様式の引用を排除し、植物や生物の有機的な曲線をデザインの造形原理とした。装飾性豊かな作品が特徴。

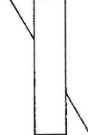
B 群	①ヨゼフ・ホフマンの椅子	②マジヨレルの椅子	③レッド&ブルーチェア	④ワシリーチェア	⑤サセックスチェア
					

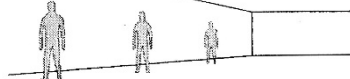
04. 錯視の効果について、下記A～Eの表題に対応する図と説明文をそれぞれA群とB群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

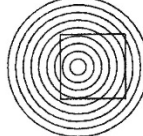
- A) ミュラー・リアーの図形
- B) シュレーダーの階段
- C) ツェルナーの図形
- D) ポッケンドルフの図形
- E) オービソンの図形

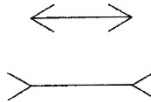
A群


1) 

2) 

3) 

4) 

5) 

6) 

B群

- 1) 永遠に上り続けても高い所に行けない階段
- 2) 見方によっては図が上下反転しているように見える
- 3) 平行線が平行でないように知覚させる
- 4) 縦帯の影響で同一線上にある直線がずれて見える
- 5) 直線が横断する曲線により湾曲して見える
- 6) 同じ長さの線分が見かけ上違う長さを感じる

05. 次のインテリア計画に関する記述に相当する最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 室空間の中で予測される生活行為の各々についての基本空間のこと。これらを組み合わせて室空間を決定する。たとえば1人がデスクで学習する場合、そのサイズはおおむね700×1,200×1,800などと想定される。700はデスク幅、1,200は椅子に着座しまた立ち上がるための空間、1,800は立ったときの最低必要寸法と考える。

語群：1) 単位空間                      2) 動作空間                      3) 立体作業域

- B) 一連の生活行為を行うために必要な空間領域をさす用語。たとえば成人用個室の場合、ベッド・クローゼット・デスク・書棚・ラウンジチェア各1台の配置とすると、そのサイズは平面的にはおおむね2,900×3,400などと想定される。

語群：1) 単位空間                      2) 動作空間                      3) ヒューマンスケール

- C) 室空間の組み合わせはただ集めれば良いと言うものではなく、相互の関係がうまく保たれるようにする事が必要である。人やものの動きを把握し動線を検討してこの計画が進められる。

語群：1) 基本計画                      2) 動線計画                      3) 配置計画

- D) 決定した諸空間が部屋の内法寸法に納まるかを検討する中、各々の空間の間にサイズ上の規則を持たせると配列がしやすく、空間の互換性も得られ部材の製造・施工の面でも有利である。こういった一連の計画の名称。

語群：1) 寸法計画                      2) 積算計画                      3) 工程計画

- E) 設計や組み立ての時に基本となる寸法の単位をモジュールといい。これに基づいて空間やその構成要素の大きさ・位置を調整することをさす。

語群：1) モデュール                      2) モデュラーコーディネーション                      3) モジュールファースト

06. 次の空気及び換気に関する記述の **A** ~ **H** に最も適切なものを各語群から選び解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 室内の空気汚染は一般に **A** の濃度によって表される。通常濃度では無害・無臭であるが、濃度が高くなると他の有害物質がそれだけ多く含まれている可能性が高くなるため、空気汚染の尺度として使われる。その濃度は、室内では **B** 以下と定められている。

A 語群：1) NO<sub>2</sub> (二酸化窒素)                      2) CO<sub>2</sub> (二酸化炭素)                      3) CO (一酸化炭素)

B 語群：1) 0.1% (1000ppm)                      2) 0.01% (100ppm)                      3) 0.001% (10ppm)

- 2) 室内で燃焼器具を使用する際、換気が不十分であると、空気中の酸素濃度が低下し不完全燃焼に陥り、有害な **C** が発生する場合がある。 **C** の毒性はきわめて高く、室内の濃度は **D** 以下と定められている。

C 語群：1) CO (一酸化炭素)                      2) ダイオキシシン                      3) NO<sub>2</sub> (二酸化窒素)

D 語群：1) 0.1% (1000ppm)                      2) 0.01% (100ppm)                      3) 0.001% (10ppm)

- 3) 室内の汚れた空気を排出し、外から新鮮な空気を取り入れることを換気という。これには、換気扇などにより強制的に行う **E** 換気と風や温度差などを利用する **F** 換気とがある。

E 語群：1) 重力                      2) 自動                      3) 機械

F 語群：1) 自然                      2) 普通                      3) 環境

- 4) 強制的に行う換気方法のうち、給気と排気の両方ともファンを用いて行う換気方式を **G** 換気方式という。この方式では、換気時に室内から排出される熱を回収して室内に戻すシステムも付加できる。このシステムを **H** 換気システムという。

G 語群：1) 第1種                      2) 第2種                      3) 第3種

H 語群：1) 蓄熱                      2) 熱交換                      3) セントラル

07. 次の金属に関する記述の [A] ~ [I] に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 窓サッシなどに用いられるアルミニウム(Al)は [A] を原料として精錬され作り出される。これは軽量で、強度も大きく加工性に優れ、毒性もない。だが、コンクリートなどの [B] に侵されやすく、また、100℃を超える [C] に対して急激に強度が低下する。

語群：1)酸 2)アルカリ 3)熱 4)ボーキサイト

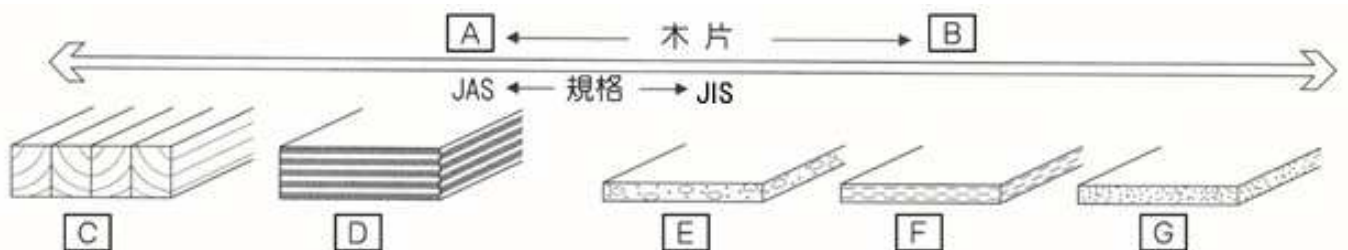
2) 青銅は通常 [D] と呼ばれ、銅に [E] を加えた合金である。強度、耐久性、鋳造性に優れるため、銅像、装飾金物などに用いられる。色は酸化して [F] に見え、重厚な雰囲気をかもし出す。

語群：1)錫 2)銀 3)ブロンズ 4)青緑

3) ステンレスは一般に鉄と [G]、クロム等の合金。耐蝕性、溶接性、加工性に優れるが、耐酸性は劣る。18-8 ステンレスと呼ばれるのは [H] のことで、これには磁性がない。また、[I] を加えることにより耐蝕性に優れたステンレスなどもあり、一概にステンレスといっても様々である。

語群：1)ニッケル 2)モリブデン 3)SUS430 4)SUS304

08. 次の図はエンジニアリングウッドの工業化度合を示すものです。[A] ~ [G] に最も適切な語句を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：1)木毛(木毛セメント板) 2)大 3)繊維(インシュレーションボード、MDF、ハードボード)  
4)小 5)集成材 6)ベニヤ(合板) 7)パーティクル(パーティクルボード)

09. 次の鉄筋コンクリート造又は鉄骨造に関する記述のうち、正しいものは「1」を、正しくないものは「2」を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

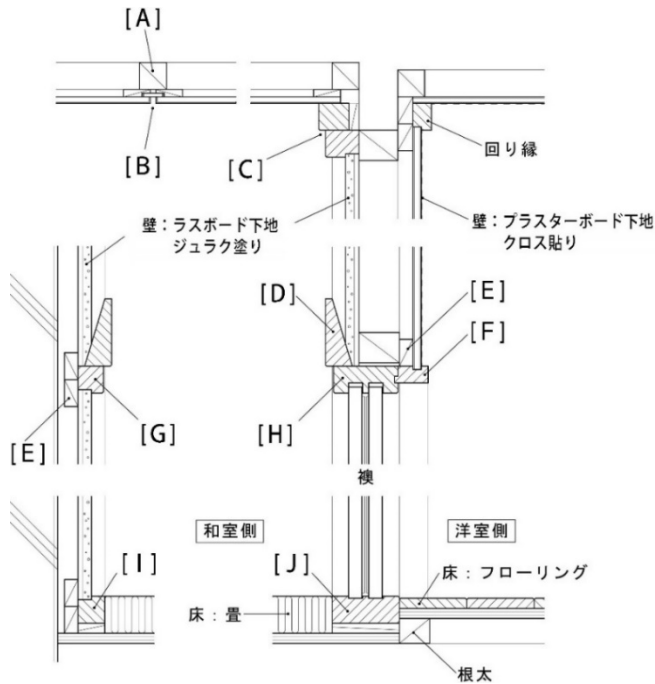
- A) コンクリートは、セメントに水と砂(細骨材)を加えたもので、水とセメントの配合比で強度が変わる。
- B) 鉄筋コンクリートは、圧縮に強く引張り強度に弱いコンクリートに、圧縮に弱く引張り強度に優れる鉄筋を入れることにより、構造強度を高めた複合材料である。
- C) 鉄筋コンクリートは、錆びやすい鉄筋を酸性のコンクリートで保護することにより耐久性が高まる。
- D) 鉄は不燃材料であるが 500℃ほどで強度が半減するため、鉄骨造建物には火災対策として柱梁等には耐火被覆が必要になる。
- E) 鉄骨造は、鉄筋コンクリート造に比べ軽量であり、柱梁の断面積を小さくできて、大きな空間を構築できる。

10. 次のインテリア施工に関する記述の [A] ~ [E] に最も適切な語句を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

インテリアの施工において、まず [A] (建物の主要な構造体、骨組み)と [B]、それに [C] の組み合わせを知る必要がある。[A] の種類は、木造、コンクリート、鉄骨などがあり、必要に応じそのインテリアの [C] 材を選定するが、その際、構法的には [A] と [C] 材との間に [B] が施される。また、床、壁、天井と開口部などの各種造作や作り付け家具との関連、これを [D] というが、この部分には [E] が発生する。機能、性能、施工・生産的に上手な [E] を生み出すことがインテリア設計ではきわめて重要である。このような [D] や [E] を良くするためには各種ディテールとその構成要素を知る必要がある。

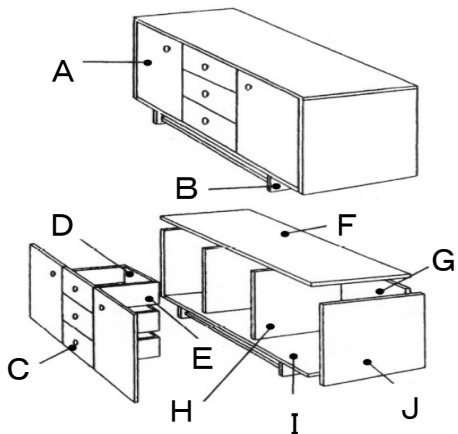
語群：1)仕上げ 2)納まり 3)取り合い 4)躯体 5)下地

11. 次の図は一般的な和室と洋室の断面詳細図である。[A]～[J]の名称を語群から選び解答欄の番号にマークしなさい。



- | 語 群       |  |
|-----------|--|
| 1) 敷居     |  |
| 2) 目透かし天井 |  |
| 3) 鴨居     |  |
| 4) 二重廻縁   |  |
| 5) 長押     |  |
| 6) 付け額縁   |  |
| 7) 畳寄せ    |  |
| 8) 胴縁     |  |
| 9) 付鴨居    |  |
| 10) 野縁    |  |

12. 次の、サイドボードのA～Jに該当する名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



- | 語 群        |            |
|------------|------------|
| 1) 引出し(側板) | 6) 側板      |
| 2) 天板      | 7) 引出し(前板) |
| 3) 脚(台輪)   | 8) 地板      |
| 4) 扉       | 9) 中仕切り板   |
| 5) 引出し(後板) | 10) 背板     |

13. 次の塗料に関するA～Fの記述について、最も適切な塗装名を語群の中から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) ラッカーをシンナーで溶かして刷毛やスプレー塗りをする。顔料を混入しないので、透明な仕上げが得られ、乾燥も早く現場作業にも向くが、溶剤がシンナーなので使用量は減少傾向にある。
- B) アクリル樹脂に紫外線を照射することによって瞬時に硬化させることができ、高硬度の塗装が得られる。多くの特性にすぐれるが紫外線照射装置が必要でコストも高く工場塗装向き。
- C) 天然樹脂塗料の代表的なもので、常温多湿で乾燥させなければならず、時間がかかる。塗膜は硬く光沢がある。アルカリや油に強く耐候性もよい。
- D) デンマークで開発された方法で、素地に油を含浸させた上で拭き上げて、表面には塗膜を残さない。欠点は硬化が遅く、臭いもとれにくい。高級材の家具などに使われることが多い。
- E) インドやブラジルに産する木の実から抽出した液に、ホルマリン・フェノール樹脂、アルキド樹脂などを加えて変性した塗料で、乾燥は早く漆のように高湿度は必要としない。光沢や平滑性はあるが塗膜の硬さに欠け紫外線にも弱い。
- F) 揮発性溶剤とボイル油や亜麻仁油で染料を溶解した木部の着色剤。木目を生かす仕上には拭き取りし、乾燥後、保護のため透明塗料を塗って仕上げる。

語群： 1) オイルフィニッシュ 2) カシュー 3) オイルステイン 4) クリアラッカー 5) UV塗装 6) 漆

14. 次のカーペットに関する記述の [A] ~ [L] に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) カーペットとは [A] などの天然繊維や、[B] などの化学繊維を織る・編む・刺すなどして平面上に仕上げた床材で、[C] や保温性・吸音性の良さなどから長く一般的な床材として使用されてきた。

語群：1)ウール 2)ナイロン 3)耐久性 4)歩行性

2) 製造法による分類では、[D] のあるカーペットと [D] のないカーペットに分類され、オフィスなどでよく用いられる [E] は前者にパッキング材を貼付けた後カットされたものである。[F] は、後者に分類されフェルトのような触感が特徴である。

語群：1)タイルカーペット 2)ループ 3)パイル 4)ニードルパンチカーペット

3) テクスチャーによる分類では、一般に [G] はなめらかなテクスチャーで、ベルベット調の仕上がり感を持つものもある。25 mm以上の長い毛足を疎の密度で打ち込んだものは [H] と呼ばれアクセント的に使われる。[I] は [G] と比較するとややざっくりとした質感がある。両者をミックスしたタイプは、断面の高さを変えるなどで表現も多彩となる。

語群：1)カットタイプ 2)シャギー 3)ループタイプ 4)撚りの強さ

4) 施工方法では部屋全体に敷き詰める [J] から、廊下や階段など細長い空間に用いられ左右に床材をそのまま残すランナー敷き、必要な箇所に部分的に敷く [K] など多彩である。敷き詰めの場合などに用いられるロール状のカーペットは、[L] と呼ばれる木の棧を床側に先に取り付け、これにロールの端部を引っ掛けて引っ張りながら施工する。

語群：1)グリッパー 2)アジャスター 3)エリアラグ 4)ウォールツーウォール

15. 次のインテリアアクセサリに関する記述の [A] ~ [I] に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 現在、在宅時間も増えマンション生活者も多い中、観葉植物への関心が高まっている。中でも葉が丸みを帯びたサトイモ科の [A] は生育が容易でごく一般的である。コーナーの床に直接置かれた背の高い [B] は空間性と線状の葉で清涼感を演出する。いずれも光・水・土などの環境が大切だが、土を用いない [C] という育て方もある。

語群：1)ハイドロカルチャー 2)ポトス 3)アレカヤシ 4)ソイルフリーカルチャー

2) 日本の伝統のいけ花は「華道」として発達した。花瓶や筒、水盤などを花器とし、花を固定するための用具として [D] などが利用された。西洋由来のフラワーアレンジメントでは、花全体で花器を覆うデザインもあり花器を問わない事も多い。花の固定には吸水スポンジである [E] を用いる事が多い。また日本のいけ花は自然を表現するため、あえて [F] を避けアンバランスな構造を基本とし、一方、フラワーアレンジメントでは幾何学的な構成もみられる。

語群：1)シンメトリー 2)フローラルサポート 3)剣山 4)フローラルフォーム

3) アート作品には、油絵や水彩画・版画などの [G] や、彫像・陶芸を始めとする多種多様な [H] などがあげられる。[G] のうち、日本の掛け軸などは作品に [I] と呼ばれる展示用の加工が施されたもので、これは西洋の額縁やマットの付加に相当するものといえる。いずれも作品との調和が大切なのはいうまでもない。

語群：1)立体作品 2)平面作品 3)表具 4)表装



16. 次の照明設備に関する記述に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 照明器具に用いられる光源のうち、白熱系に分類されるものはどれか。

語群：1) 蛍光灯 2) ミニクリプトン電球 3) 電球型LED

B) 蛍光灯の特徴の説明として不適切なものはどれか。

語群：1) 寿命が短い 2) 拡散型の照明に向いている 3) 電球型もある

C) 一般のLED光源の特徴として不適切なものは、次のうちどれか

語群：1) 寿命が長い 2) 赤外線が発生する 3) 消費電力が小さい

D) 住宅用ダウンライトの光源として不適切なものは次のうちどれか。

語群：1) 白熱ランプ 2) 蛍光灯 3) HIDランプ

E) 天井と壁との隅に光源を設け、間接照明で下方を照らす建築化照明は次のうちどれか。

語群：1) コーブ照明 2) コーニス照明 3) バランス照明

17. 次の安全・衛生・健康面からみて、快適で理想的な床暖房に関する記述の **A** ~ **J** に最も適切な語句を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 床暖房は仕上げ材の下に **A** ヒーターや、**B** パイプなどの発熱体を敷設することにより、床から室内全体を温める暖房方式である。

語群：1) 温水 2) 電気 3) 温風

2) 床からの **C** 熱によって室内温度を上昇させるだけでなく、床面に触れた人体に **D** 熱で暖かさを感じる。

語群：1) 対流 2) 輻射 3) 伝導

3) 床面と室内の **E** がわずかな **F** をまねき、室内全体が均一に暖くなる。

語群：1) 伝導 2) 対流 3) 温度差

4) 接触温熱感に優れ、**G** による **H** のないことから、室温は空調使用時より低めでも暖かく感じる。

語群：1) 体温上昇 2) 体温低下 3) 気流

5) 室内の気温を低めに設定できるので省エネルギーにもつながる。低い室温により **I** の発生を防止し、極端な **J** 状態を防ぐことができる。

語群：1) 乾燥 2) カビ 3) 結露

18. 次のインテリアに関連する法規の記述の **A** ~ **J** に、最も適切なものをそれぞれでの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 採光のための窓やその他の開口部面積を、床面積に対して住宅の居室では **A** 以上、その他の建築物は 1/5 から **B** までの間の定められた割合以上にしなければならない。また、住宅の居室では、天窗であればその有効面積は床面積に対して **C** 以上あればよい。

語群：1) 1/21 2) 1/10 3) 1/7 4) 1/3

2) 住宅(共同住宅の共用階段を除く)の階段有効幅は **D** 以上必要で、階段には手摺の設置が義務付けられている。手摺のある階段の有効幅は、手摺の出幅 **E** を限度として、手摺がないものとして算定できる。

語群：1) 10 cm 2) 15 cm 3) 75 cm 4) 90 cm

3) 階段の蹴上寸法は **F** 以下、踏面寸法は **G** 以上。また、回り階段の踏面寸法は狭いほうから **H** の位置で測るものとする。

語群：1) 15 cm 2) 18 cm 3) 23 cm 4) 30 cm

4) 居室には換気のための窓・開口部があるが、その面積は床面積の **I** 以上としなければならない。なお、その有効面積とは、3枚引違いの場合、窓面積の **J** となる

語群：1) 1/30 2) 1/20 3) 1/3 4) 2/3



受験 支部	都道府県名のみ記入 [                      ] インテリア設計士協会
----------	--

フリガナ	
氏 名	

**注 意 事 項**

- ①解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- ②マークはHB以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。
- ③訂正は消しゴムを使用し、確実に消してください。消しカスや汚れがあると、読み取り機の誤作動で、採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- ④所定欄以外にマークしたり、記入しないでください。
- ⑤シートを汚したり、ホッチキス部分以外は折り曲げたりしないでください。

受験番号							
1							
2	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○
0	○	○	○	○	○	○	○

<b>01</b>		1	2	3	4	5
A		○	○	●	○	○
B		○	○	○	○	●
C		○	●	○	○	○
D		●	○	○	○	○
E		●	○	○	○	○
F		○	○	●	○	○
G		○	○	○	●	○
H		○	○	○	○	●
I		○	○	○	●	○
J		○	●	○	○	○
K		●	○	○	○	○
L		○	○	●	○	○

<b>02</b>		1	2	3	4
A		○	●	○	○
B		○	○	●	○
C		●	○	○	○
D		○	●	○	○
E		○	○	●	○
F		○	●	○	○

<b>03</b>	A群					<b>03</b>	B群				
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
A	○	○	○	●	○	A	○	○	○	○	●
B	○	○	○	○	●	B	○	●	○	○	○
C	●	○	○	○	○	C	●	○	○	○	○
D	○	○	●	○	○	D	○	○	●	○	○
E	○	●	○	○	○	E	○	○	○	●	○

<b>04</b>	A群						<b>04</b>	B群						
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6	
A	○	○	○	○	●	○	A	○	○	○	○	○	○	●
B	●	○	○	○	○	○	B	○	●	○	○	○	○	
C	○	○	○	○	○	●	C	○	○	●	○	○	○	
D	○	●	○	○	○	○	D	○	○	○	●	○	○	
E	○	○	○	●	○	○	E	○	○	○	○	●	○	

<b>05</b>		1	2	3
A		○	●	○
B		●	○	○
C		○	○	●
D		●	○	○
E		○	●	○

<b>06</b>	1	2	3
A	○	●	○
B	●	○	○
C	●	○	○
D	○	○	●
E	○	○	●
F	●	○	○
G	●	○	○
H	○	●	○

<b>07</b>	1	2	3	4
A	○	○	○	●
B	○	●	○	○
C	○	○	●	○
D	○	○	●	○
E	●	○	○	○
F	○	○	○	●
G	●	○	○	○
H	○	○	○	●
I	○	●	○	○

<b>08</b>	1	2	3	4	5	6	7
A	○	●	○	○	○	○	○
B	○	○	○	●	○	○	○
C	○	○	○	○	●	○	○
D	○	○	○	○	○	●	○
E	○	○	○	○	○	○	●
F	●	○	○	○	○	○	○
G	○	○	●	○	○	○	○

<b>09</b>	1	2
A	○	●
B	●	○
C	○	●
D	●	○
E	●	○

<b>10</b>	1	2	3	4	5
A	○	○	○	●	○
B	○	○	○	○	●
C	●	○	○	○	○
D	○	○	●	○	○
E	○	●	○	○	○

<b>11</b>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
B	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
F	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
H	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
J	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<b>12</b>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
B	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
D	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
E	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
H	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
I	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
J	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

<b>13</b>	1	2	3	4	5	6
A	○	○	○	●	○	○
B	○	○	○	○	●	○
C	○	○	○	○	○	●
D	●	○	○	○	○	○
E	○	●	○	○	○	○
F	○	○	●	○	○	○

<b>14</b>	1	2	3	4
A	●	○	○	○
B	○	●	○	○
C	○	○	○	●
D	○	○	●	○
E	●	○	○	○
F	○	○	○	●
G	●	○	○	○
H	○	●	○	○
I	○	○	●	○
J	○	○	○	●
K	○	○	●	○
L	●	○	○	○

15	1	2	3	4
A	○	●	○	○
B	○	○	●	○
C	●	○	○	○
D	○	○	●	○
E	○	○	○	●
F	●	○	○	○
G	○	●	○	○
H	●	○	○	○
I	○	○	○	●

16	1	2	3
A	○	●	○
B	●	○	○
C	○	●	○
D	○	○	●
E	○	●	○

17	1	2	3
A	○	●	○
B	●	○	○
C	○	●	○
D	○	○	●
E	○	○	●
F	○	●	○
G	○	○	●
H	○	●	○
I	○	○	●
J	●	○	○

18	1	2	3	4
A	○	○	●	○
B	○	●	○	○
C	●	○	○	○
D	○	○	●	○
E	●	○	○	○
F	○	○	●	○
G	●	○	○	○
H	○	○	○	●
I	○	●	○	○
J	○	○	○	●